

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室
 - ◆ 出席委員：新野・渡辺（丈）・石田・佐藤・武本委員
 - ◆ 事 務 局：押見事務局長、柏崎市／名塚係長・桑原主任
-

年度後半の定例会内容について

◆ 12 月 7 日（水）：第 30 回定例会

- ・ 防災の話
- ・ 9 名しか参加していないが、参加していない人の意見も聞いたほうがいいのか。
- ・ 議事を一つに絞って、たまにはゆっくり話し合うのもいいのでは。
- ・ 視察感想の中に、いくつか質問事項もあるようだから、回答をもらったらい。
- ・ 会として、防災訓練の必要性のようなものの提言ができればいいと思うが。
- ・ オブザーバーの人に訓練感想を事前に配布しておく。
- ・ 訓練の感想については、多少修正する必要がある。
- ・ 訓練の評価等を公表してもらいたい→県に確認。

〈決定事項〉：防災訓練視察感想をもとに、委員同士の意見交換。

会として、防災訓練に対する意見をまとめられるようであれば、提言的な形に。

視察参加者の感想の中の、いくつかの質問に答えてもらう。

訓練の評価を公表してもらえるか、県に確認してもらう。

◆ 1 月 11 日（水）：第 31 回定例会

- ・ 原子力政策大綱について、賛成・反対の立場の人に来てもらって、意見を聞くというのはどうか。
- ・ 3 年目の委員さんは放射線等の基礎的な知識を持っているのか。1 年目の委員さんにとっても、基本的な勉強会をしてもいいのでは。（医療から見た放射線等）
- ・ 柏崎市が消防団を対象に行っている、防災研修の A コース（放射線の基礎）をみんなで勉強したらどうか。

〈決定事項〉：放射線の基礎（防災研修の A コース）の勉強会。1 時間 15 分くらい。

質疑応答を 30 分～40 分。

講師は泉先生。

◆ 2 月 1 日（水）：第 32 回定例会…【第 2 案は 2 月 8 日（水）】

- ・ 2 月の早い時期なら、各首長さんの予定が混んでないので、この時期に情報共有会議を行ったらどうか。
- ・ 大枠でどんな話でもいいから 20 分くらいずつ位話してもらったらどうか。（県・市・村・東電の 4 者）
- ・ 日頃聞きたいようなこと等の質疑応答の時間をとる。

〈決定事項〉：情報共有会議とする。

県の担当、柏崎市長、刈羽村長、東電所長の 4 者から 20 分ずつ話してもらい、その後質疑応答。

日程は確定次第、連絡する。

◆ 3 月 1 日（水）：第 33 回定例会